監 護 ・ 生 計 維 持 申 立 書

3.4.1修正 記入例
（生計維持）
→受給者が実子でない児童を

（あて先）美馬市長　殿

			申請日	令和〇〇年　〇月　〇日
認定請求者 申立受給者	フリガナ 氏名 （保護者氏名）	ミ マ　タロウ 美馬　太郎	生年月日	昭和 平成〇〇年　〇月　〇日
	住所	美馬市〇〇町〇〇123番地		
	電話番号	受給者と連絡のつきやすい電話番号（内容確認の電話をする場合があります）		

私は、下記のとおり児童を監護し、か　　て、
以下のとおり申し立てます。なお、下記　　せん。

＜児童手当受給者から見た続柄＞
・配偶者の連れ子→夫の子、妻の子
・受給者の孫→子の子

※養子縁組をしている場合
→実子と同じ扱い。
　生計維持申立書は不要。

1、監護している児童（18歳到達後の3月

児童	フリガナ 氏名	請求者（受給者）との続柄		
	ミマ　サブロウ 美馬　三郎	妻の子	H〇年　〇月　〇日	同上もしくは児童の住所記入
			年　月　日	□　上記と同じ
			年　月　日	□　上記と同じ

2、児童未成年後見人について

未成年後見人の有無	ア、あり　　イ、なし

3、児童の戸籍上の父又は母（未成年後見人を含む。以下同じ。）ではない請求者（受給者）がその生計を維持する理由
※　該当するものに〇をし、必要事項を記入ください。

理由	ア、上記の児童とは、将来的に養子縁組をする意志があり、現状は私が児童を養育し生計を維持しているため。（養子縁組予定時期　R〇〇年　〇月　〇日） ※将来にわたり養子縁組をする意志が全くない場合は、児童の父又は、母が受給者となります。 イ、児童の父（　　）が（死亡・行方不明・拘禁・再婚転出）したため。→　　年　月　日から ウ、児童の母（　　）が（死亡・行方不明・拘禁・再婚転出）したため。→　　年　月　日から エ、児童の父又は、母が18歳未満であるため。 ※児童の父又は母が18歳未満 オ、児童の父又は、母か カ、その他（児童の父又は 〔　　〕

※監護・生計維持申立書の記入が必要な場合
（実子でない児童を監護養育している）には、
一度子どもすこやか課へ連絡してください。